城北学園同窓会 常任幹事会通信

平成十三年十月二十六日
第3号

平成十三年度総会を開催

五月二十六日に学園講堂

平成十三年度の定期総会が五月二十六日（土）午後三時から、学園講堂で開かれました。出席者一一〇名。

佐藤幹事長の司会で、杉崎会長、加藤名誉会長（学校長）の挨拶、来賓の三原清司ＰＴＡ会長の紹介に続いて議事に入り、議案・報告七件が承認可決されました。

総会終了後、学園食堂で初のホームカミングが実施されました。

議事
一　平成十二年度活動報告
二　平成十二年度決算報告
三　監査報告
四　平成十三年度活動計画（案）
五　平成十三年度予算（案）
六　同窓会規約一部改正（案）
七　その他

議長　杉崎会長
平石副会長
本庄副会長
稲垣幹事
平石副会長
本庄副会長
平石副会長

名誉会長に井上理事長
特別顧問に泉川前会長

同窓会名誉会長に井上貴雄学園理事長を推挙の提案が全会一致で承認可決されました。

規約により学校長は名誉会長になっておられるので、名誉会長は井上理事長、加藤学校長のお二人となりました。

今回の同窓会規約の一部改正で新たに設けられた特別顧問に、泉川家久前会長を推挙の提案が全会一致で承認可決されました。

平成十二年度活動報告

一同窓会報の発行
平成十二年一月二十日号
二同窓会常任幹事会通信の発行
第一号平成十二年三月二十日号
三同窓会総会の開催
平成十二年七月一日
四中学校修了式記念講演の講師
第十四回生　鈴木雄二氏
五会　議
(1)常任理事会（含旧運営会議）　十回
(2)常任幹事会　三回

初のホームカミング 一五二名がつどう

総会終了後、午後四時から学園食堂で初のホームカミングが開催されました。

旧制一回（昭和二十年三月卒）
新制十八回（昭和四十一年三月卒）
新制三十八回（昭和六十一年三月卒）の三つの卒業年度同窓と、これら卒業生に関連する現および〇Ｂ教職員を招待いたしました。

佐藤幹事長、広瀬事務長の司会進行で、杉崎会長の挨拶、泉川特別顧問の乾杯の発声で懇親会に入りました。

旧職員の先生方の挨拶が続き、担任されていた先生を囲んで、談笑の輪がいくつも出来て、うちとけた雰囲気が会場いっぱいに拡がる。

最後に参加者全員で校歌を斉唱教頭の高橋章元先生の中〆で会を閉じました。

来会された、新制十八回担任の旧職員の先生方。（敬称略）

後藤先生は沖縄から、遠路おいでいただきました。

A組　久保田雄一郎　国語
B組　小野征之　社会
D組　森田英直　体育
G組　後藤幸房　英語
I組　矢澤友一　国語
K組　石崎廣義　理科
L組　根岸清　数学
O組　遠藤義明　理科

ありがとうございました。

懇親会場演壇両側に、直径一米近い、満開のさつきの鉢が文字通り、会場に花を添えてくれました。このみごとな鉢は、学園の松野稔先生（体育）が自宅でたんせいされたものです。

$$$$$$$$$$

ありがとう

$$$$$$$$$$

今回の総会、懇親会の受付を運動部〇Ｂの四名の方が、かってでてくれました。

水泳部、渡邊達也、石田雅敏
サッカー部、渡辺恭輔、木立茂

（敬称略）

また大塚葉子さんのシンセサイザーの演奏も、会場をはなやかにしてくれました。

会場をホテル並に設営してくれました、学園食堂のシダックス上野謙二店長はじめ四名のスタッフもよくやってくれました。

常任理事会

九月八日（水）　於同窓会室　午後四時～五時二十分

一、六十周年祝賀会の祝儀の件
二、祝賀会の出席者の件
三、その他
同窓会名簿増刷の件
同窓会報発行日の件

規約の一部改正

一特別顧問の新設（第十一乗）
同窓会長および同窓会活動に著しく貢献した者を対象とする。

二代表幹事の新設
各卒業期の常任幹事の中から、一～二名を選出する。
（以上二項を第十一条に追加）

三代表幹事会の新設
会長の諮問機関として設け、同窓会活動の年間の計画（案）の作成、総会決議を要する事項および資金運用等にかかわる事項について検討する。
代表幹事会は会長、副会長、幹事長、副幹事長をもって構成し、その外に会長、副会長の指名する者を含め四字句の修正（第十一条）
顧問の推薦について「歴代ＰＴＡ会長と会長の推薦により」を「会長および歴代会長の推薦により」に修正する。

創立六十周年記念行事・事業

(一)記念講演会　両日とも学園講堂
十月三十日（火）
午前十一時～十二時三十分
高校一年～三年生が対象
講師　養老孟司先生
十月三十一日（水）
午前九時～十時三十分
中学一年～三年生が対象

講師　秋山仁先生

(二)記念祝賀会
十月三十一日（水）
午後五時～七時三十分
会場　池袋サンシャイン　プリンスホテル

(三)六十周年記念誌の発行

現行規約・改正規約対照表

現行	改正
第11条　本会は、下記のとおり役員等を置く。	
5．顧　問　若干名　歴代P・T・A・会長と会長の推薦により常任幹事会の議を経て承認された者。	5．顧　問　若干名　会長及び歴代会長の推薦により常任幹事会の議を経て承認された者。 なお、同窓会長及**常任幹事会**で同窓会事業に著しく貢献したと認められる者にあっては、特別顧問とする。
6．幹事長　1名　副会長　若干名 常任理事会における互選により推薦し、会長が委嘱する。 幹事長は会務を統括し、副幹事長は幹事長を補佐する。	
7．常任幹事（幹事）　各卒業年度ごとの会員数に比例して若干名を選出し、且つ、会員との連絡を図り、その動静把握に努める。	
	8．代表幹事　各卒業期の常任幹事の中から1ないし2名を選出する。
8．監　事　2名　会員、又は会員外から選出し、会長が委嘱する。監事は、本会の会計を監査する。 監事は、本会の他の役員を兼ねることができない。	8．「監事」の項は、9．「監事」に下げる。

現行	改正
9．事務長及び庶務1名ないし3名　会長が会員外から委嘱任命し、幹事長の指示を受けて本会の庶務及び会計事務を行う。 会長は、必要に応じその中から事務長を任命し、庶務・会計事務を総括させる。	10．事務長及び庶務1名ないし3名　会長が会員または会員外から委嘱し、幹事長の支持を受けて本会の庶務及び会計事務を行う。 会長は、必要に応じ事務長を任命し、庶務・会計事務を総括させる。
第15条　常任理事会	第16条　代表幹事会 1．会長の諮問機関として位置し、会長・幹事長・副幹事長及び代表幹事をもって構成し、その外に、副会長及び会長の指名するものとする。 2．代表幹事会は、同窓会事業の年間計画書（案）の作成、総会決議を要する事項及び資産運用に係る事項について検討する。 （現行第16条以下、各条項は下げる。）
第16条　常任幹事会 1．構成　会長（副会長）・副会長・幹事長・副幹事長及び 常任幹事とする。	
2．	
3．	

平成１２年度同窓会収支決算書

（平成12年４月１日～平成13年３月31日）

収入		支出	
繰越金	96,726,819	人件費	99,000
		交通費	60,600
平成１１年度卒終身会費			
（368×@10,000）	3,680,000	会議費	419,530
平成１１年度卒名簿代			
（368×@4,500）	1,656,000	会報印刷代	3,707,303
名簿代（@5,000×8）	40,000		
銀行利息	85,440	慶弔費	82,650
雑費	10,000	雑費	21,524
	合計102,198,259		合計4,390,607

残合計97,807,652

上記の収支報告書を監査の結果相違ないものと認めます。

平成13年４月23日

監事　稲垣 靖男

監事　片山 等

平成１３年度同窓会予算書案

（平成13年４月１日～平成14年３月31日）

収入		支出	
繰越金	97,807,652	人件費	150,000
		交通費	100,000
平成１２年度卒終身会費		会議費	500,000
（385×@10,000）	3,850,000	総会費	800,000
平成１２年度卒名簿代		名簿改訂版	3,300,000
（385×@4,500）	1,732,500	会報印刷代	4,200,000
銀行利息	80,000	慶弔費	800,000
雑収入	20,000	雑費	20,000
	合計103,490,152		合計9,870,000

残合計93,620,152

平成13年５月26日